

## オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	日本における骨髄腫関連疾患の予後に関する大規模多施設前向き観察研究 II
当院の研究責任者(所属)	小野田 昌弘(血液内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	名古屋市立大学医薬学総合研究院(医学)血液・腫瘍内科学 飯田 真介
研究の目的	日本における日常診療における広義の骨髄腫関連疾患の予後ならびに予後因子について調査することを目的とする。
対象となる調査期間	予定登録期間:3年(2022年1月~2024年12月)
対象となる患者様	日本血液学会血液研修施設のうち、当該医療機関の倫理審査委員会の承認および当該研究機関の長の許可が得られ、かつ骨髄腫関連疾患の診療を行う施設において、2022年1月1日以降に、骨髄腫関連疾患のうちいずれかを新規に診断した患者。
使用する情報、試料等	(1)試料(検体) 試料(検体)の採取はなし (2)カルテ情報 診断名、診断日、合併症・既往症、診断時疾患情報(身体所見、病変部位や病期血液検査、骨髄検査、染色体検査などの検査結果)、治療内容(使用薬剤名、治療期間)治療効果(寛解の有無や時期再発・増悪の有無や時期、移植施行有無や時期などの情報)、転帰(生死、最終生存/死亡確認日、死因)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	本研究ではEDCを使用する。研究責任者または研究責任者に指名された者は厳重に管理された個別の電子署名(IDとパスワード)を用いてEDCにログインし、収集された症例情報を速やかにEDCに入力し、データセンターに送信する。送信された電子データが症例報告書とみなされる。研究責任者または研究責任者に指名された者が、入力・訂正の全てを実施し、必要に応じてEDC内で問合せを行い、また担当データマネージャ等が作成した問合せに対応する。
研究期間	観察期間:最終登録例の登録日から5年後まで
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2022年2月4日

入力者 小野田 昌弘

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい。  
HP掲載を終了します。